

# 木津川市行財政改革行動計画進行管理表（平成21年10月31日現在進捗状況）

## (4) 公共施設の再構築

※ 区分欄中、実績の( )内に進捗度を記入。【S:計画以上に進捗した。A:計画通り進捗した。B:概ね計画通り進捗した。C:計画通り進捗しなかった。】

改革項目	実施内容	担当課	区分	進行管理(効果見込額 単位:千円)					計画期間中(H20~24)の財政効果見込額 平成20年度の財政効果額	平成21年度の 取組方針	平成21年度現時点の 実施済状況	平成21年度中の 今後の取組予定		
				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度						
1 指定管理者制度の活用	① 施設管理のあり方の検証  H20.4.1指定管理施設数 23施設	関係課 (行財政改革推進室)	行動計画	調査	段階 実施	⇒	⇒	⇒	10,000	歳出 10,000千円	平成20年度の調査結果に基づいて、適正な施設管理のあり方を検証するためのシステムを構築するため、指定管理者の評価制度、利用者アンケート及びモニタリング制度を策定していく。	市指定管理者評価マニュアルを策定し、庁内通知した。	指定管理者評価マニュアルに基づき、各施設所管課が試行実施できるよう助言等を行う。	
		関係課 (高齢介護課)	行動計画	調査	段階 実施	⇒	⇒	⇒			引き続き、木津老人福祉センターで指定管理者制度導入 指定管理施設:木津老人福祉センター 指定管理者:社会福祉法人木津川市社会福祉協議会 指定期間:H21.4.1~H24.3.31	継続して、木津老人福祉センターで指定管理者制度導入 指定管理施設:木津老人福祉センター 指定管理者:社会福祉法人木津川市社会福祉協議会 指定期間:H21.4.1~H24.3.31	継続	
		関係課 (農政課)	行動計画	調査	段階 実施	⇒	⇒	⇒			引き続き、レストヴィレッジ山城で指定管理者制度導入 また、平成21年6月から公園利用のPRの強化及び環境整備協力金を大人100円を200円に小人50円を100円に引き上げを行うことにより、収支の改善を図る。(管理委託料は支出しない) 指定管理施設:レストヴィレッジ山城 指定管理者:山城町森林組合 指定期間:H20.4.1~H23.3.31	継続して、レストヴィレッジ山城で指定管理者制度導入 指定管理施設:レストヴィレッジ山城 指定管理者:山城町森林組合 指定期間:H20.4.1~H23.3.31	継続して実施することで、収益の改善が図られ、収益金から利用者のニーズ、サービスの向上が図れる極め細やかな事業の実施を指定管理者と調整を図る。	
		関係課 (社会福祉課)	行動計画	調査	段階 実施	⇒	⇒	⇒			引き続き、山城福祉センターで指定管理者制度導入 指定管理施設:山城福祉センター 指定管理者:社会福祉法人木津川市社会福祉協議会 指定期間:H20.4.1~H23.3.31	継続して、山城福祉センターで指定管理者制度導入 指定管理施設:山城福祉センター 指定管理者:社会福祉法人木津川市社会福祉協議会 指定期間:H20.4.1~H23.3.31	継続	
		関係課 (山城地域総務課)	行動計画	調査	段階 実施	⇒	⇒	⇒				公の施設の管理形態の適正・効率化について、関係所属により調整を実施。 ・本来の施設所管課を明確化。 ・指定管理に適する施設又は適さない施設に区分。 山城総合文化センター他3施設で指定管理者制度導入 指定管理施設:山城総合文化センター、やすらぎタウン山城プール、不動川公園、上粕駅東公園 指定管理者:財団法人木津川市緑と文化・スポーツ振興事業団 指定期間:H21.4.1~H22.3.31	H20~H21年度の取り組みの結果、現在もおお支所業務となっている駐輪場や公園等、指定管理に適さない施設を関係所属により調整し、本来の施設所管課を明確化する。	H20~H21年度の取り組みの結果、現在もおお支所業務となっている駐輪場や公園等、指定管理に適さない施設を関係所属により調整し、本来の施設所管課を明確化する。
		関係課 (管理課)	行動計画	調査	段階 実施	⇒	⇒	⇒			引き続き施設について、指定管理者制度を導入するかどうかの検討を行う。	指定管理者制度を導入するかどうかの検討を行っている。	今年度中に決定したい。	
		関係課 (社会教育課)	行動計画	調査	段階 実施	⇒	⇒	⇒			今後の社会教育施設の管理のあり方の検討する。 指定管理施設:木津中央交流会館・東部交流会館・西部交流会館 指定管理者:株式会社宮城建設 指定期間:H21.4.1~H22.3.31 指定管理施設:山城総合文化センター、やすらぎタウン山城プール、都市公園不動川公園、都市公園上粕駅東公園 指定管理者:財団法人木津川市緑と文化・スポーツ振興事業団 指定期間:H21.4.1~H22.3.31	今後の社会教育施設の管理のあり方の検討する。 指定管理施設:木津中央交流会館・東部交流会館・西部交流会館 指定管理者:株式会社宮城建設 指定期間:H21.4.1~H22.3.31 指定管理施設:山城総合文化センター、やすらぎタウン山城プール、都市公園不動川公園、都市公園上粕駅東公園 指定管理者:財団法人木津川市緑と文化・スポーツ振興事業団 指定期間:H21.4.1~H22.3.31	継続して、今後の社会教育施設の管理のあり方の検討する。また、指定管理施設の指定管理者募集を行う予定。	
2 PFI手法の活用 の検討	① PFI手法の活用 の検討	関係課	行動計画	調査 ・研究	→	→	→	→						
3 施設の点検・修繕等の基準づくり	① 施設の点検・修繕等の基準づくり	関係課 (建設課)	行動計画	調査 ・研究	→	→	→	→			施設の計画的な維持更新を行うため、点検、修繕等の基準づくりについて検討を行う。	H22年度に策定を行う市営住宅ストック総合活用計画策定業務(長期寿命化計画)の資料調査及び検討等を行った。	今年度中の取り組み予定はない。	

# 木津川市行財政改革行動計画進行管理表（平成21年10月31日現在進捗状況）

## (4) 公共施設の再構築

※ 区分欄中、実績の( )内に進捗度を記入。【S:計画以上に進捗した。A:計画通り進捗した。B:概ね計画通り進捗した。C:計画通り進捗しなかった。】

改革項目	実施内容	担当課	区分	進行管理(効果見込額 単位:千円)					計画期間中(H20~24)の財政効果見込額 平成20年度の財政効果額	平成21年度の 取組方針	平成21年度現時点の 実施状況	平成21年度中の 今後の取組予定
				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度				
4 公共施設の適正配置	① 公共施設の適正配置の検討 (レクリエーション・スポーツ施設、基盤施設、文教施設、社会福祉施設等)	関係課 (社会教育課)	行動計画	調査・研究	→	→	→	→		社会教育施設の適正配置検討	継続して、社会教育施設の適正配置を検討した。	継続
				調査・研究								
	② 学校適正配置の検討	学校教育課	行動計画	調査・研究	→	→	→	→		早い時期に当尾地区の住民を対象に説明会を開催する予定。平成22年4月統合を目指す。	現時点で説明会は実施できていない。	11月中にPTA役員及び保護者に対し説明会を実施する。
				調査・研究								
	③ 加茂支所庁舎の有効活用	加地総課	行動計画	調査・研究	実施					年度内に左記決定事項の工事を完成させる。他の空きスペースの活用については、他の団体等への貸出し等も含め、引き続き検討する。	2階部分の改修を完了して、支所機能等を2階ワンフロアに集約し、執務を行っている。同時に1階部分も図書館移転工事中である。3階空きスペースに机・椅子・ロッカーなどの備品を一時保管場所や一部会議室として利用している。	工期末の本年3月19日までに完成を目指し、有効活用については継続して検討していく。
				調査・研究	実施	⇒	⇒	⇒				
5 施設の民営化	① 保育園の民営化(検討委員会の設置)	子育て支援課	行動計画			調査・研究	実施	⇒		現在、次世代育成支援行動計画策定のために策定協議会を開催し協議中である。	平成21年度中に策定する次世代育成支援行動計画に盛り込み、H22年度以降に順次進めていく。	
	② 幼稚園の民営化検討委員会の設置	教育総務課	行動計画	調査・研究	実施	⇒	⇒	⇒		幼稚園の民営化について、調査・研究を行う。	教育総務課内で検討	各市立幼稚園を交えて課内で検討
				未実施	調査・研究	実施	⇒	⇒				